

虹色の谷から

第 35 号

2018. 2. 23
第二やすらぎの郷
(小浜市深谷10-1-4)

おひさまの会

今年度より新たに発足した自治会、その名も『おひさまの会』。月に1回の頻度で開催されますが、それ以外にも必要に応じて随時開かれ、すでに4回開催されています。第1回目の会議で会長、書記が選出され、会長を中心にいろいろな議題で話し合われています。

日頃の小さな悩みをみんなでも共有し、解決したり生活の希望を話し合ったりと、いきいきした表情でみなさん会議に参加されています。参加については基本的に自由となっていますが、みなさんこの日を心待ちにされており、たくさんの利用者様が参加されています。

課題の達成度もみなさんで確認されており、『こうしたらもっと楽しくなるかも…』など期待に胸を躍らせながら意見を出し合っています。何よりも、この回を通じて利用者様同士の心の距離がぐっと縮まり、結束力が強くなったように思います。

第二やすらぎの郷での生活がより素敵でHAPPYなものとなるように、これからもこの会を盛り上げていきたいと思っています。



避難訓練

2月23日、避難訓練が行われました。避難訓練は月に1回、様々な想定で実施しています。今回は夜間を想定した訓練。みなさん手にはしっかりハンカチを持ち、落ち着いた様子で避難されていました。

もしもの場合に備え、危険を回避できるよう訓練に励み、また、日頃からの安全対策にも一層努めていきたいと思っています。

ミュージックケア

土、日、祝日の余暇の時間や日中活動の時間を利用し、取り入れている『ミュージックケア』。第二やすらぎの郷の利用者様は音楽の好きな方が多く、こちらでもみなさんが楽しみにしている活動の1つです。開始当初は音楽に合わせてゆれたりするだけだった方も、回数を重ねるにつれて動きを覚え、『静』と『動』をしっかりと表現できるようになりました。これって日常生活を送る上でもとっても大切なことなんです。また、楽器を使用するにあたって、自分の楽器だけでなく、隣の方の分の楽器を持っていてあげる等の優しさに触れ、心が和みました。普段の活動参加は言葉かけが必要な方も、この活動だけはご自身の意思で参加されるという方もちらほらおられます。ご自分の動きに自信のなかった方も、周りのみんなからエールを送られることで、自身に満ち溢れた様子で取り組むことができています。

施設の方では月に3回程度の頻度で実施しています。機会がありましたらみなさんのいきいきした様子をぜひご覧になってくださいね。



今月も寄せられた『にっこりほっと』をご紹介します…

・少し疲れぎみだった私…それに配慮してくれたスタッフがそっと栄養ドリンクをくれました。心まで栄養がいきわたりました。
職員 A

・利用者Aさん…居室から流れてくる素敵なメロディに心が和みました。
職員 B

※素敵な『にっこりほっと』お待ちしております。